



平成 30 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社大戸屋ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 窪田 健一
(JASDAQ・コード2705)
問合せ先 取締役経営企画部長 松岡 彰洋
電 話 0422-26-2600

中期経営計画の見直しに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、現行の中期経営計画を見直し、新たな中期経営計画を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画見直しの理由

当社は、平成 28 年 11 月 4 日開催の取締役会において平成 30 年 3 月期から平成 32 年 3 月までの 3 ヶ年の「中期経営計画『継承』～『改革』～『飛躍』」を策定いたしました。計画第 1 期である『継承期』においては、創業理念を受け継ぎつつ、改革・飛躍に向けた事業基盤作りに取り組みました。

しかしながら、売上高が計画を下回ったことに加え、食材価格の高騰や人件費の上昇等により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても計画を下回る結果となりました。

当社は『継承期』の結果と現在の経営環境を踏まえ、現行の中期経営計画を見直し、新たな中期経営計画を以下の内容にて策定いたしました。

2. 中期経営計画の骨子

(1) 取組施策

- 「家庭食の代行業」から「健康提供企業」へ
- グランドメニューの改定
- IoT 活用による顧客利便性の向上
- 従業員の健康促進・労働環境改善・人員体制強化
- 収益改善に向けた店舗管理の強化
- PR 活動の推進
- 東南アジアでの店舗展開推進
- 新業態への挑戦

(2) 取組方針

	2019年3月期 (計画1期)	2020年3月期 (計画2期)	2021年3月期 (計画3期)
テーマ	『改革』Ⅰ期	『改革』Ⅱ期	『飛躍』期
取組方針	大戸屋ブランドの確立<<健康提供企業へ>>		<ul style="list-style-type: none"> ✓ 営業利益 10 億円の達成 ✓ 国内店舗の利便性向上のためのシステム化推進 ✓ 東南アジアでの大戸屋ブランドの確立とFC展開加速
	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 既存店の店舗力強化 ✓ 赤字店舗の梃入れ ✓ 店舗開発力の強化 ✓ 新業態開始 	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 既存店全店黒字化 ✓ 500 店舗体制の実現 ✓ 新業態店舗拡大 	

(3) 主要施策

①既存店強化

	国内事業	海外事業
直営事業	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 客数確保（新規増、ピークタイム顧客増） ➤ 閉店判断の厳格化 ➤ 従業員の健康促進・人員体制強化 ➤ 従業員育成強化・オペレーション強化 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ メニューの顧客訴求力向上 ➤ 顧客利便性の向上 ➤ ブランド力の向上 ➤ 料理の品質の向上
FC事業	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 客数確保（新規増、ピークタイム顧客増） ➤ 地域限定メニューの開発推進 ➤ テレビCM等、認知拡大策の積極実施 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 顧客利便性の追求 ➤ 現地ニーズに沿ったメニュー開発

②新規出店

	国内事業	海外事業
直営事業	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 新規継続出店（目標：7店舗/年） ➤ 新規出店精度の向上（早期黒字化） 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 2店新規出店 ➤ ベトナム、マレーシア等への出店検討
FC事業	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 有力オーナーへの積極提案 ➤ 目標：+13店舗/年 	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 国別FC加盟店のサポート ➤ 3年後125店舗体制
新規事業	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 新業態店舗の展開 	

3. 数値計画骨子

	2018年3月期 (実績)	2019年3月期 (計画1期)	2020年3月期 (計画2期)	2021年3月期 (計画3期)
売上高	26,265百万円	27,400百万円	29,100百万円	30,300百万円
営業利益	634百万円	700百万円	880百万円	1,000百万円
経常利益	662百万円	710百万円	890百万円	1,010百万円
当期純利益	204百万円	360百万円	450百万円	510百万円
自己資本利益率(ROE)	4.4%	7.4%	8.8%	9.5%
グループ全体店舗数	457店	484店	515店	545店
(国内)	353店	366店	386店	406店
(海外)	104店	118店	129店	139店

なお、本中期経営計画に関する資料は、下記当社ホームページにてご覧いただけます。
(URL : <http://www.ootoya.jp/>)

注) 本資料に記載されている経営施策や数値計画は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後の様々な要因により、異なる可能性があります。

以上